

アジア・大洋州の島嶼国の行政官・技術者が
沖縄で道路維持管理を学びます。



開発途上国は、急速な経済発展に伴い増大する自動車交通需要に対応するための道路・橋梁整備が急務となっている一方で、今後、これらの道路インフラは、観光にも資する景観形成の計画や、損傷や老朽化に備えた維持管理の重要性が増していきます。

JICA が実施する課題別研修で島嶼国および海岸沿岸部を有するアジア・太平洋の国から道路分野の行政官／技術者が来沖し、道路維持管理の基本的な理論・技術に加え、沖縄の自然条件から培ってきた技術・知識・経験を活かした道路・橋梁維持管理について学びます。

プログラム名： 課題別研修「道路維持管理」

期 間 ： 2023年11月15日～12月16日

研修参加国： インドネシア、カンボジア、東ティモール、ミクロネシア

研修場所： 那覇市、宮古島市、うるま市、名護市ほか

<滞在中の主な日程> *変更される場合がございますので取材については事前にご相談ください。

11/22(水)： 国道南風原高架橋の維持管理

11/28(火)： アスファルトプラント工場視察と舗装実習

11/29(水)： 宮古島の県道（電線共同溝工事現場）

11/30(木)： 伊良部大橋、池間大橋（橋梁補修工事）

12/ 5(火)：（インフラツアー第1日）沿道景観（県道74号線/249号線ほか）

12/ 6(水)：（インフラツアー第2日）離島架橋（伊計大橋/浜比嘉大橋ほか）

12/12(火)： 道の駅（許田、宜野座）

12/15(金)： 閉講式

取材をご希望の場合は、下記までご連絡下さい。

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 沖縄 研修業務課 江口 秀夫（えぐち ひでお）

TEL:098-876-6000(代表) FAX:098-876-6014 E-mail: Eguchi.Hideo2@jica.go.jp